

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率等」について（吉崎市）

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて算定した平成26年度決算に基づく健全化判断比率等の速報値（9/30現在）についてお知らせします。

1. 財政健全化法の概要について

地方公共団体は、平成19年度決算より以下の比率を算定し、監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表する必要があります。

「健全化判断比率等」・・・①実質赤字比率、②連結実質赤字比率
③実質公債費比率、④将来負担比率、⑤資金不足比率

①～④のいずれかの比率が「早期健全化基準」を超えた場合は「財政健全化計画」を、①～③のいずれかの比率が「財政再生基準」を超えた場合は「財政再生計画」を、また、⑤の資金不足比率が「経営健全化基準」を超えた場合は「経営健全化計画」を策定する必要があります。

2. 健全化判断比率について

（単位：％）

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
吉崎市	—	—	5.2	16.2
早期健全化基準	12.91	17.91	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.00	

本市はいずれの比率も「早期健全化基準」及び「財政再生基準」を下回っています。
「実質赤字比率」及び「連結実質赤字比率」は赤字が生じていないため、比率はありません。

3. 資金不足比率について

（単位：％）

会計名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	20.0
三島航路事業特別会計	—	20.0
水道事業会計	—	20.0
病院事業会計	—	20.0

本市はいずれの会計も資金不足が生じていないため比率はありません。

県内市町等の健全化判断比率の状況(平成26年度決算)

9月30日速報値

(単位:%)

都道府県名	市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
長崎県	長崎市	- (11.25)	- (16.25)	6.4	81.2
長崎県	佐世保市	- (11.25)	- (16.25)	9.7	44.4
長崎県	島原市	- (13.07)	- (18.07)	5.4	-
長崎県	諫早市	- (11.55)	- (16.55)	6.8	23.4
長崎県	大村市	- (12.56)	- (17.56)	7.7	25.8
長崎県	平戸市	- (12.90)	- (17.90)	8.5	7.0
長崎県	松浦市	- (13.38)	- (18.38)	11.6	87.9
長崎県	対馬市	- (12.53)	- (17.53)	10.4	22.4
長崎県	壱岐市	- (12.91)	- (17.91)	5.2	16.2
長崎県	五島市	- (12.60)	- (17.60)	10.4	19.6
長崎県	西海市	- (12.88)	- (17.88)	4.0	-
長崎県	雲仙市	- (12.59)	- (17.59)	6.7	-
長崎県	南島原市	- (12.53)	- (17.53)	10.1	-
長崎県	長与町	- (13.98)	- (18.98)	8.7	18.8
長崎県	時津町	- (14.41)	- (19.41)	2.0	-
長崎県	東彼杵町	- (15.00)	- (20.00)	10.6	59.1
長崎県	川棚町	- (15.00)	- (20.00)	12.8	47.5
長崎県	波佐見町	- (15.00)	- (20.00)	13.4	23.8
長崎県	小値賀町	- (15.00)	- (20.00)	9.6	-
長崎県	佐々町	- (15.00)	- (20.00)	6.0	-
長崎県	新上五島町	- (13.12)	- (18.12)	10.2	18.1